

実績は信頼の証…安定した品質でお応えします

スタッド溶接



スタッド溶接の先駆者… ダイヘンスタッド株式会社

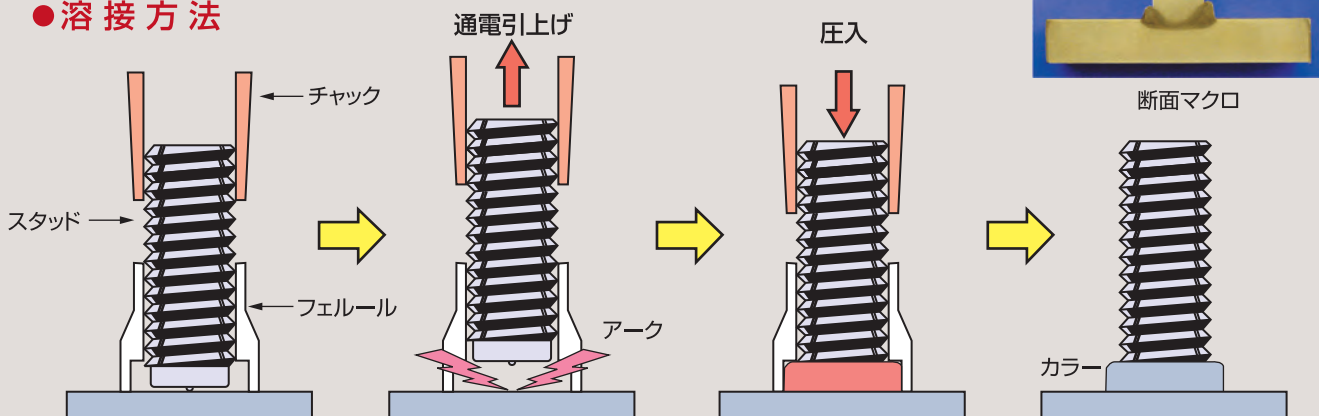
我が国におけるスタッド溶接は、(株)ダイヘンが、昭和12年(1937年)に国産スタッド溶接機を初めて開発したのが始まりといわれています。以来、溶接機器・スタッド材料・溶接技術の研究・開発、スタッド溶接に従事する溶接作業者の教育にも力を注ぎ、今日のスタッド溶接の基礎を築いてまいりました。

ダイヘンスタッド(株)はスタッド溶接の専門会社として昭和49年(1974年)に設立され、スタッド溶接の技術を構造物の強度アップ、省力化、工法改善へと展開し、あらゆる産業に波及させ、開発した技術を基に応用技術の確立にも使命を果たしている企業です。
(建設業の許可 国土交通省大臣認可(般-30)第20303号)

スタッド溶接と原理



●溶接方法



●フェルールはアークシールドと表現する場合があります。

各種スタッド溶接材料

● 頭付きスタッド JIS B 1198 (呼び名10~25)

JIS B 1198「頭付きスタッド」規格品を厳重な品質管理のもとにダイヘンスタッド(株)松戸工場および協力会社にて生産し、全国に供給しています。

松戸工場：JISマーク表示制度認証番号 JQ 0508060

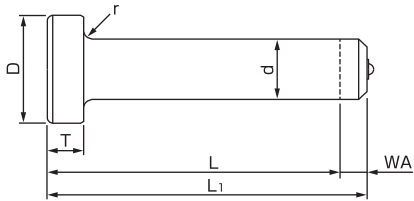
和泉工業(株)：JISマーク表示制度認証番号 JQ 0507127

● 寸法

単位(mm)

呼び名	10	13	16	19	22	25
軸径 d	10	13	16	19	22	25
頭部直径 D	19	25	29	32	35	41
頭部厚 T	7	8		10		12
溶け代 WA	3	4		5		7
首下の丸み r	1.5		2.5		3.0	
呼び長さ L	60 以上10 単位					100 以上 10 単位

JIS規格品以外にステンレススタッド等各種ご要望にお応えしています。



型式STK-1 呼び名×呼び長さ

● 頭付きスタッドの機械的性質および化学成分

機械的性質			化学成分 (%)					
降伏点 N/mm ²	引張強さ N/mm ²	伸び %	C	Si	Mn	P	S	Al
235 以上	400~550	20 以上	0.20 以下	0.15~0.35 ※1 0.10 以下 ※2	0.30~0.90	0.040 以下	0.040 以下	— ※1 0.02 以上 ※2

※1. シリコンキルド鋼。 ※2. アルミキルド鋼。



適用分野

建築関係：梁、床版、柱脚 土木関係：梁、ケーソン、沈埋函 等

各種スタッド溶接材料

● 異形スタッド

鉄筋コンクリート用棒鋼形状のスタッド材料で、2種類の材料を準備しております。

JFE-DS400D：機械的性質・化学成分は JIS B 1198「頭付きスタッド」の規格に準じております。(D25)

JFE-DS490D：機械的性質は JIS G 3112「鉄筋コンクリート用棒鋼」SD345の規格を満足し、かつ化学成分は炭素量Cを抑えた溶接性の良好な特別仕様の棒鋼です。(D13～D25)



型式 STR-1 呼び名D×長さ
呼び長さLは100mm以上10mm単位、標準的に40Dがあります。曲げなど特殊形状までご要望にお応えしています。

● 異形スタッドの機械的性質

鋼種	対応規格	機械的性質		
		降伏点 N/mm ²	引張強さ N/mm ²	伸び %
JFE-DS400D	NSD400※1	235 以上	400～550	20 以上
JFE-DS490D	SD345	345～440	490 以上	20 以上

※1. NEXCO西日本、NEXCO中日本、NEXCO東日本の、構造物施工管理要領「5-3 伸縮装置」、建設要領第二集橋梁建設編「6章2-5-3」において、NSD400が規定されており、その化学成分及び機械的性質は「3-4 アークスタッドジベル溶接施工」に準じるとされています。

● 異形スタッドの化学成分

鋼種	化学成分(%)				
	C	Si	Mn	P	S
JFE-DS400D	0.20 以下	0.15～0.35	0.30～0.90	0.040 以下	0.040 以下
JFE-DS490D	0.20 以下	0.15～0.35	0.30～0.90	0.040 以下	0.040 以下



適用分野

JFE-DS400D：橋梁向 鋼伸縮継手のアンカーバー、壁高欄、中央分離帯等の鉄筋
JFE-DS490D：杭頭スタッド工法、エポキシスタッド工法、耐震壁、ケーソン 等

各種スタッド溶接材料

● ねじ付きスタッド (M8~M27)

丸棒 (外径、ねじなし) あるいは丸棒にねじを加工した (スタッド部 有効径/谷径) スタッド材料で、豊富な種類を揃えています。

標準的な機械的性質はJIS B 1051「炭素鋼及び合金鋼製締結用部品の機械的性質」における強度区分4.8を満足し、素材にJIS G 3507冷間圧延用炭素鋼線材のアルミキルド鋼を用いて化学成分はJIS B 1198「頭付きスタッド」の規格であるアルミキルド鋼に準じております。



型式

外径スタッド	有効径スタッド	谷径スタッド
STA-1 (ねじなし)	STB-2 (部分ねじ) STB-3 (全ねじ)	STC-3 (全ねじ)

その他、細径、メッキ付、特殊スタッドなどもご相談ください。

● 機械的性質

強度区分	下降伏点 N/mm ²	最小引張強さ N/mm ²
4.8	340	420



適用分野

建築：セパ、海洋構造物、ケーソン 橋梁：床版、電機機器、照明灯 等

● (セラミック)フェルール

頭付きスタッド、異形スタッドおよびねじ付きスタッドのフェルールを各種準備しております。

型式-	適用スタッド
A - □□	STK-1 頭付きスタッド STR-1 異形スタッド STA-1 外径スタッド STB-3 有効径スタッド 全ねじ
NA - □□	STB-3 有効径スタッド 全ねじ STB-2 有効径スタッド 部分ねじ
NB - □□	STB-2 有効径スタッド 部分ねじ
C - □□	STC-3 谷径スタッド 全ねじ
VA - □□	STK-1 頭付きスタッド(横向き溶接用)

□□(呼び名)

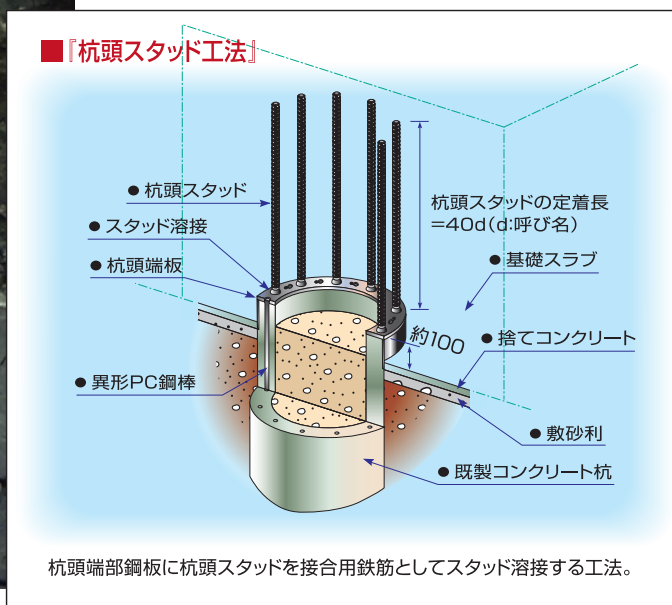


スタッド溶接工法

スタッド溶接の効率的、効果的な施工法を優良施工店と共に全国ネットで提案しています。

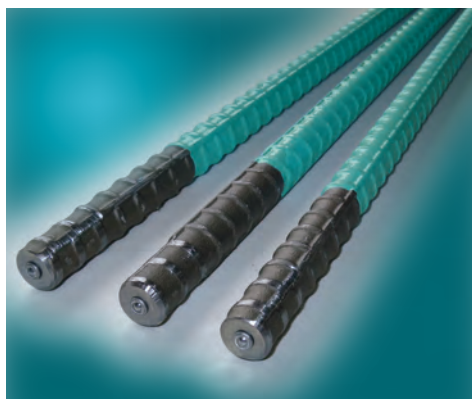
● 杭頭スタッド工法 (建築技術審査証明 BCJ-審査証明-22)

既製コンクリート杭の杭頭端板に異形スタッドを溶接して、杭と基礎との接合を確実にする工法で、従来法に比べて工期短縮やコスト低減が可能です。



● エポキシスタッド工法 (新技術情報提供システム NETIS登録番号【QS-150015-A】)

耐久性に優れたエポキシ樹脂塗装異形スタッドを用いたスタッド溶接工法です。鉄筋の無塗装部分を少なくすることで塗装品質を極力損なわず溶接後の補修塗装部分も少なくなり工期短縮やコスト低減が可能です。



スタッド溶接機器

溶接機: VRN-1200 / MRN-2500Ⅲ スタッド溶接ガン: GSK-221Ⅱ / GS-203Ⅱ



溶接機・ロボットのトップメーカーである(株)ダイヘン製の信頼性のある溶接機器をスタッドの目的・用途に合わせて準備しております。



MRN-2500Ⅲ

NEW



VRN-1200

NEW



GSK-221Ⅱ



モバイルリモコン (オプション)

無線で溶接電流と溶接時間の調整が可能!



GS-203Ⅱ

●標準仕様

総合名称		アークスタッド溶接機	
●溶接電源	名称	VRN-1200	MRN-2500Ⅲ
	形式	VRN-1200 (S-1)	MRN-2500 (S-3)
出力電流範囲	A	100~1200	200~2500
入力電圧範囲	V	200/220±10%	200±10%
相数		三相	三相
周波数範囲	Hz	50/60	50/60
定格	入力電圧	V	200/220
	出力電流	A	1200
	入力		53.9kVA・51.2kW
	入力電流	A	156/141
使用率	%	12	15 (最大電流時 10)
最高無負荷電圧	V	109/118	135
外部特性		定電流特性	定電流特性
溶接時間範囲	秒	0.01~2	0.01~2.5
適用スタッド範囲	φ mm	4~16	6~25 (9.5未満は別途GSK-221Ⅱが必要)
外形寸法 (幅×奥×高)	mm	345×633×580 (アイボルト含まず)	600×1055×1070 (アイボルト含まず)
質量	kg	60	510
●スタッド溶接ガン	名称	GSK-221Ⅱ	GS-203Ⅱ
	形式	GSK-221 (S-2)	GS-203 (S-2)
最大溶接電流	A	1200	2500
定格	溶接電流	A	1200
	使用率	%	4
適用スタッド範囲	φ mm	4~16	5 (最大電流時 3)
外形寸法 (高×長)	mm	197×198	9.5~25
質量 (本体のみ)	kg	1.6	241×412
			2.8

※VRN-1200は直流手溶接機能付き。(詳細は別途専用カタログをご参照ください。)

【ISO 9001 認証取得】

2016年9月 全事業所において
ISO 9001:2015の認証を取得いたしました。





ダイヘンスタッド(株) 松戸工場



ダイヘンスタッド株式会社
本社

〒658-0033 兵庫県神戸市東灘区向洋町西4丁目1番
(株式会社ダイヘン 六甲事業所内)
TEL.(078)275-2040 FAX.(078)845-8203
URL : <https://www.daihenstud.co.jp>

東日本営業部 〒270-2231 千葉県松戸市稔台6丁目8番地12号
TEL.(047)364-3100 FAX.(047)364-9911
中日本営業部 〒460-0004 愛知県名古屋市中区新栄町2丁目4番地
坂種栄ビル8階(株式会社ダイヘン 中部支社内)
TEL.(052)957-6373 FAX.(052)975-6377
西日本営業部 〒658-0033 兵庫県神戸市東灘区向洋町西4丁目1番
(株式会社ダイヘン 六甲事業所内)
TEL.(078)275-2041 FAX.(078)845-8204
西日本営業部 〒816-0934 福岡県大野城市曙町2丁目1番8号
九州営業所 (株式会社ダイヘン 九州支社内)
TEL.(092)574-0020 FAX.(092)574-0021
松戸工場 〒270-2231 千葉県松戸市稔台6丁目8番地12号
TEL.(047)364-0777 FAX.(047)330-2480

●お問い合わせ

●このカタログ内容は2024年7月現在のものです。
製品改良のため予告なく仕様・外観等を変更することがありますがご了承ください。